TAC簿記検定講座

016年6月試験

[平成28年度追加分]

16年6月試験で再チャレンジされる受験生に

新試験範囲 対

を徹底解説!

2016年6月試験から、簿記2級商業簿記の試験範囲が変更になります。

TACでは、従来からの変更点(削除論点・追加論点)をしっかり解説。

もちろん、試験問題の解き方などその対策法もお伝えします。

2016年2月試験までの試験範囲で学習されていた方は是非、当講座でその違いをつかみ、

2級に再チャレンジしましょう!



講義内容(全2回)

2級商簿新論点講義

2回(2時間45分/1回)



5/13(金)よりWeb配信

2級直前対策パック(有料申込※)で総仕上げ!

※詳細は TAC ホームページをご覧ください

<内容>

今回、試験範囲の変更があった「商業簿記」で、従来から削除された論点、そして追加される新たな論点について、「合格テキスト商業簿記/er,10.0」、「合格トレー ング商業簿記Ver.10.0」を使用して解説していきます。また、新たな論点が、本試験でどのように出題されるかを予測し、その対策法までしっかりフォロー いたします。

●学習メディア(コースコード: 162-484/クラスコード: W1)

Web通信講座 配信期間:2016/4/4(月)~6/30(木) ※送付教材はございません。講義録(板書・レジュメ)に ついては、Web上からPDFデータをダウンロードし ていただきますようお願いいたします。

●収録担当講師

●通常受講料(8%税込) 髙橋 靖明 講師 5.400円*1

2016年2月合格目標

「2級合格本科生※2」で受講された方は無料で受講できます

★教材「合格テキスト2級商簿Ver.10.0」、「合格トレーニング2級商簿Ver.10.0」は別途ご購入ください。※3

- 割引制度については、株主優待券による割引のみ使用でき、その他、大学生協等代理店、TAC割引制度については使用できません。
- 無料視聴の対象者は【2016年2月合格目標 2級合格本科生/3・2級ダブル合格本科生/3・2級ステップ合格本科生(2級部分)】で受講されていた方です(学習メディア、無料再受講、再受講問わす)
- ※2に該当する方で講座を無料視聴される際も、テキスト、トレーニングは別途ご購入いただきますようお願いいたします。

ワンポイント

本試験合格のためには、もちろん新しい「商業簿記」を理解する必要がありますが、「工業簿記」の精度を上げて 「得点源」にしておかなくてはいけません。

また、2級の学習をされてから時間が経過されている場合は2級全般の復習が必要になります。

▶工業簿記が苦手・2級学習から時間経過されている場合。

⇒しっかり、2級商簿・工簿全体の学習を!「2級合格本科生」がオススメ!

お申込みは、TAC各校舎受付、郵送申込の2種類となります(インターネットのお申込みはできません)。 ※郵送申込をご希望の方は、お手数ですが次のページの申込書を出力の上、ご郵送いただきますようお願いいたします。

TAC 2級商簿新論点講義 専用申込書

TAC校舎校舎備え付けの複写式の申込書でもお申込みできます。

	私は、簿記 「個人情報	のお取扱	ないについて	て」を承	知の上	、TAC(申込規	規約」と		3 名	平成	4	‡		月		日	
2	※当講義専用 下記太枠「						更の	ないっ	5 13√	₩個σ)ご記	入ける	不要で	ਰ .		名がない場合がない場合で		申込み	を受け	ナ付ける	らことが [、]	できまも	ŧん。
	TRUMITE		C会員番·		- 34 II 17	14100.			, 16,	A 11x10.		716	1 5 0	_	&付記	入欄							
フリ	<u>*</u> リガナ	TACのご受請	が始めての方は	はご記入不要	<u> </u>										(新会員	番号)							
氏	名	姓				:	名						. 男 . 女		生年	月日	3. I 4. ³			年		月	日
現	住所 * 〒					 都道 府県					連絡可能な電			話番号			()		
※建	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3																					
職	業	会社員	• 自営業	• 主娘	帚・学:	生・無	職•	その	他		出	身校	. *					大学· 高校·	専門学	·校)			学部
3	郵送にて	 お申込∂	みの場合.	、会員	証の送	付先を	ご記	入く	ださい	ر۱.	※今	回お申i	込み講座	の受講期	別限までの	の送付先と	なります						
送	付先		記現住所	fと同じ)(送付先·	住所の記力	人は不	要です)							Tを必ずご							
_	付先住所	=		·						都道府県	送	付先	電話	番号					()	
	物名・号棟・室番り でご記入ください。	-																					
4	Web通信(※チェックがな	い場合、動	作環境が適合	しない場合					۱.	5	無	料受	講の			は、該語					_	ださい	١°
動	作環境確認	TAC W	eb通信講 EB SCHOOL無	料体験にで			竟及び	受講利				年2月 目標) [= ''''		< ・ ・ップ合材		•			. —		
<u>L</u>	_		の体験版講義の			έ.				L			L					•					
6												;	※学習メ	メナイグ	、	Zm,	17 X 1	押 しん に	切いよ	せん			
Z				J C (//	-Cu'o					- 40			;	※学習>				17 X 11) は、	引いま			垄No.00
該当		=	コースNo.				- AT		コース		- =#	<u>.</u>	;		=	全習メディ	P) は		受	講料	
Z			コースNo.	8	4	2	2級	商領			話講	義			=		P		博 (よ)「			講料	
Z		=	コースNo.			2	2級		事新	論点論	請	義		We	eb通f	全習メディ	ア スNo.\	V1)	再 16 [受	講料	0
**	1	6 2 6 2 2級合格本	コースNo. - 4 - 4	8 8 ダブル合析	4	2	2級 (TAC2	商領級合格	算新 算新 ^{孫科}	論点	.講 **®	義 定)		We	eb通f	き習メディ	ア スNo.\ スNo.\	V1) V1)	1		受	排料	0
**	1 1 2016年2月目標	6 2 6 2 2級合格本	コースNo. - 4 - 4	8 8 ダブル合析	4	2	2級 (TAC2	商領級合格	算新 算新 ^{孫科}	論点	.講 **®	義 定)		We	eb通f	言(クラ	ア スNo.\ スNo.\	V1) V1)			受	排料	0
**	1 1 2016年2月目標学習メディア、無	6 2 6 2 6 2 8 2級合格本 無料再受講、	1-スNo. 4 4 科生、3・2級 再受講問わす ない方法に	8 8 8 8 7 ル合析 で 記 の C (株) /	4 2 A本科生、 3 通振込	3·2級ステ となりま	2級 (TAC2	商資 商資 級合權	事新 事新 5本科生 1生(2級	論 点 生受講	.講 **®	義 定)		We	eb通f	キ習メディ言 (クラ受講料	ア スNo.\ スNo.\	V1) V1)	1		受	講料 400	0
繁当 	1 1 2016年2月目標学習メディア、無 * 銀行:	6 2 6 6 2 2 総裁再受制 お 支口 普 口 普 日 で は 大田 で は かい は	1-スNo. 4 科生、3・2級 再受講問わす ムい方: TA 企名預番	8 ダブル合析 は下記の C(株)/ 142263 00140-	4 2 6 A A A A A A A A A A A A A A A A A A	3·2級ステ とた: なりみ まず	2級 (TAC2) (TAC2) できます。 ままままままままままままままままままままままままままままままままままま	商資 (商資 (本本科 (根本科	事新 事新 (本科) (本科)	論 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	え言義 生 ※限 受講)を	義 定)		We	eb通f	を習メディー 言(クラ 三(クラ 受講料 割引都	ア スNo.\ スNo.\ 計	V1)	10 2 3		受	講料 400)
	1 1 2016年2月目標 学習メディア、無 * 数 便 振行:	6 6 2 2 2 級最長 ・ 2 級	1-スNo. 4 	8 ダブル合析 た下記の 142263 00140- フィトアウ	4 2 6 4 2 1 4 1 4 1 4 1 2 4 1 4 1 2 4 1 2 4 1 4 1	3·2級ステ とた: ないみ 名称 16/マット	2級 (TAC2) ップ合 す。	商資 を を 格本科 AC株: キン・	事新 事新 生 (2級) 神 式 グ の け	油 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点	え言義 生 ※限 受講)を	義 定)		We	eb通f	を習メディー 言(クラ 受講料 割引器	ア スNo.\ スNo.\ 計	V1)	10 2 3		受	講料 400)
※ ・	1 1 2016年2月日末 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	6 2 2 2 2 2 2 数 条 数 2 で 1 を 1 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を	1-スNo. 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 5 7 8 7 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	************************************	4 2 4 4 2 1 4 2	3·2級ステ とた: ないみ 名称 16/マット	2級 (TAC2) ップ合 す。	商資 を を 格本科 AC株: キン・	事新 事新 生 (2級) 神 式 グ の け	油 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点	え言義 生 ※限 受講)を	義 定)		We	eb通f	を習メディー 言(クラ 受講料 割引器	ア スNo.\ スNo.\ 計	V1)	10 2 3		受	講料 400)
※ : 郵送申込	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	6 6 金	1-スNo. 4 	8 8 8 7 1 1 4 2 6 6 7 1 1 4 2 6 6 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1	4 2 4 4 2 1 4 2	3·2級ステ とた: ないみ 名称 16/マット	2級 (TAC2) ップ合 す。	商資 を を 格本科 AC株: キン・	事新 事新 生 (2級) 神 式 グ の け	油 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点	え言義 生 ※限 受講)を	義 定)		We	eb通f	を習メディー 言(クラ 受講料 割引器	ア スNo.\ スNo.\ 計	V1)	10 2 3		受	講料 400)
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	6 6 2 2 2 2 格	1-スNo. 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	8 8 8 8 8 8 7 ブル合札 142263 00140-イウ・トン・ 173-2-1 係 級商簿Ve	4 2 A 4 A 4 A 4 A 4 A 4 A 4 A 4 A 4 A 4	3・2級 ンた: /2・3 シーナ (-2・3 シーナ (-2・3 ・3・2・3 ・4・3 ・4・3 ・4・3 ・4・3 ・4・3 ・4・3 ・4・3 ・4・3 ・4・3 ・4・3 ・4・3 ・4・3 ・4・3 ・4・4 ・4	2級 (TAC2) すまま T.ンを: S. M.	商の商数格本科 根 ACキ封 いたし	事新 新4生(2組 神 式グこ人 ます。	論 論 聚 支 社場れ	え言義 生 ※限 受講)を	義 定)		We	ab通f ab通f	を習メディー 言(クラ 受講料 割引器	ア スNo.N 計計 i	V1) V1) V1)	① ② ③	/10(金)**	### 400)

□ その他(

□ 振込(111)・振替(113) □ 代理店(01・03・71・73・その他) □ 教育ローン □ その他

確認欄 🗌 会員証 🗌 身分証等 🗌 受講履歴

考

□ G免 □ 株優(61) □ ステップアップ(23)

割引情報

支払方法

TAC申込規約

TACの講座にお申込みいただくには、以下の申込規約に従っていただくことになりますので、あらかじめ内容をよくお読みになり、ご理解いただいた上で、お申込みくださいますようお願いいたします。また、 当規約に定めの無いものについては、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「受講ガイド」、パンフレット等の定めによるものとします。

- 【お申込みについて】
- 日の中心のについて」 ・受講料をお支払いいただく場合には、受付窓口での現金納入、デビットカード、クレジットカード、インターネット、銀行振込・郵便振替、大学生協等代理店、その他TAC指定の方法によりお取
- 扱いいたします。 (2) 銀行振込・郵便振替等でのお申込みの場合、振込手数料はお客様のご負担となります
-) 財団旅店・事政政官等 (ひお中心みかつ前に、旅店子放行はお告诉がしませこなります。) 大学生協等代理店でお申込みの場合、「申込者控」を必ずお受取ください。取扱店舗によりお申込み方法が異なる場合がございます。また、一部お申込みのできない講座・コースもございますので、詳しくは直接受付窓口にお問合せください。 ・ 未成年者(20歳未満)が受講申込み(受講科5万円以上)をする場合には、別途親権者の自署・押印のある「同意書」の提出が必要です。

「お申込みの締切について」 クラスによっては定員になり次第、お申込みを締め切らせていただく場合があります。また、他の 校舎で登録の方の振替受講・重複受講についても、席に余裕が無い場合は、受講できないことがあり

- 、 「受講料等について】) 講座受講お申込み後における解約・返金についてのお取扱い (1)

 - 講座開始日前の解約・返金について ア) 講座開始日(注1)前であれば、理由の如何を問わず、お客様からのお申し出により解約・

 - (ア) 講座開始日(注1) 前であれば、理由の如何を問わず、お客様からのお申し出により解約・返金させていただきます。
 (イ) 原則として、受領済み受講料の全額を銀行振込にて返金いたします。返金処理にかかる銀行振込手数料はお客様負担とさせていただきます。
 (ケ) 入会金は初期登録予数料(注2) のため、返金の対象とはなりません。
 (エ) お受取になった教材類は、返金時までに全てご返却いただきます。その際の送料は、お客様負担とさせていただきます。なお、教材類に折日・書込みなどの破損・汚損がある場合につきましては、TAC所定の価格表に基づき返金額より控除いたします。
 (講座開始日以後の解約・返金について 講座開始日以後の解約・返金について 講座開始日以後、健康上の理由、経済上の理由、その他個人的な理由により、申込者またはその決定が代理人が、継続的か会。端本の報酬または不可能と判断した場合には、お申し出ください。

議座開始日以後、健康上の理由、経済上の理由、その他個人的な理由により、申込者またはその法定代理人が、継続的な受講を困離または不可能と判断した場合には、お申し出ください。
TAC所定の書類を提出いただいた時点をもって、お申し出があったものとみなし、受講料の預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更または解約・返金させていただきます。また、返金につきましては、銀行抵込にて返金いたします。なお、当該お申し出の期間は下記ウの受講期間の最終日から一月前までといたします。

7 上記イのお申し出により、解約・返金する場合の返金額は、受領済み受講料に受講期間(注 3)に占める当該受講期間から下記に掲げる経過月数(注 4)を控除した月数の創合を乗じて計算した金額を控除した金額(以下、「未受講料相当額」という)から、解約手数料としての未受講料出割割の20%に相当する金額(上限5万円)を控除した残額(10円未満の端数は切捨て)といたします。ただし、未受講料相当額の算定についてパンフレット等で別に定めがある場合については、これに準じます。
〈算式〉
受領済み受講料×(受護即即一終返日粉)/の3申1919

- 野以、 受領済み受講料×(受講期間 経過月数)/ 受講期間 = 未受講料相当額 未受講料相当額 未受講料相当額×20%(上限 5 万円) = 返金額 ア(ウ)に定める入会金のお取扱いは、講座開始日以後の解約・返金の場合についても準用いたし ます
- ます。
 オ 上記イのお申し出により、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更をする場合のお取扱いは、解約手数料に関する部分を除き、上記中の算式を準用いたします。なお、これにより受講料に不足金が生じた場合には差額をお支払いいただきます。また、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更後に、解約・返金する場合の返金額は、上記ウの算式に基づき、解約手数料を控除した残額 (10円未満の端数は切捨で)といたします。

 講座に付随したキャンペーンまたは特典等として無料もしくは割引価格にてお申込みいただいた講座(以下、「無料・割引講座」という)についてのお取扱い

 無料・割引講座をご利用されていない場合には、(1)アと同様にお取扱いさせでいただきます。
 イ ア以外の場合には、無料・割引講座分の受講料につきまして正規受講料相当分を申し受けます。なお、算定方法は前記(1)ウを準用して返金額の計算をいたします (ただし、解約手数料に関する部分を除きます)
- する部分を除きます)。
- (注1) 講座開始日

「通学メディア

教室講座の場合は登録クラス開講日、個別DVD講座の場合は第1回講義視聴開始日

「通信メディア」 通信講座の場合はTACからの初回発送日

- (注2) 初期登録手数料
- 会員証発行料1,000円、会員登録料4,000円、データベース維持料5,000円
- (注3)受講期間

- ①教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から、最終講義日の属する月まで
- の期間(月数)といたします。 ②個別DVD講座は、第1回講義視聴開始日(同日より後にお申込みの場合は、申込日) の属する月から、最終講義視聴開始日の属する月までの期間(月数)といたします。

⑤上記①、③または④に定める期間は、途中入学の場合も同様といたします

(注4) 経過月数

- ①教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から解約の申立日の属する月まで
- ②個別DVD講座は、第1回講義視聴開始日 (同日より後にお申込みの場合は、申込日) の属する月から解約の申立日の属する月までの月数 「通信メディア」
- ③通信講座は、発送予定表第1回発送日の属する月から解約の申立日の属する月までの 月数
- 「通学・通信メディア共通」
- ①税理士講座の本科生・バック生はパンフレット等で別に定めるとおりといたします。 ⑤上記①、③または④に定める月数は、途中入学の場合も同様といたします。
- (注5)金額は全て消費税込みの金額といたします。

(日エリ) 東西は主人自身のエンジーを聞いているよう。 【教育ローンについて】 TACの提携教育ローンを利用してお申込みいただいた場合、取扱金融機関の審査があります。審査 TALOが表換れ自ローンを利用してお甲込みいただいに場合、私放金融鉄関の番至があります。番至 の結果、ご希望に添いかれる場合もございます。これにより、お申込みを断含される場合は、その間 の講義の出席およびテキスト等の使用につき、相当額をご負担していただきます。なお、TACの提携 教育ローンを利用してお申込みいただいた場合における解約については、TACへの解約お申し出とは 別に、取扱金融機関にご自身でローン解約のお申し出を行っていただく必要がございます。これによ りローンキャンセル手数料相当分をご負担いただく場合がございますのであらかじめご了承くださ

。 【閉講・クラス閉鎖について】 お申込みいただいた講座、コース、クラスが開講日までに開講に必要な定員に達しなかった場合、

やむを得ず閉識またはクラスの閉鎖を行う場合があります。その際は、受講方法や、クラスの変更の 相談をお受けいたします。変更により受講ができない場合は、お支払いいただいた入会金、受講料の 全額をお返しいたします。ただし、事前にクラスの合流等を告知していた場合はこの限りではありま 主献ともなったとよう。たい、子師にアンハン・日前担になった手数科等(振込手数料、コンビー 決済手数料、郵送料、教育ローン手数料等)は返金の対象となりません。なお、閉講またはクラスの 閉鎖により生じた不利益については、TACは責任を負いかねます。

関領により生じた不利益については、TACは責任を負いかねます。 「解約について」 万一、当規約、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「受講ガイド」もしくは法令等に違反する行為、その他社会通念上のルールを著しく逸脱した行為等があったとTACが判断した場合、TACは何ら通知信告することなしにお客様との受講契約を即時解約し、今後お客様とのお取引一切をお断りし、各校舎への立ち入りを禁止する場合があります。なお、解約に伴う返金額は、3(1)中の算式を準用いたします。 「講座運営について」 (1) 地震・水災、疾寒寒の災害が為生した場合、充海機関が運体、遅延した場合、濃硬が色塩の場

- 地震・火災・停電等の災害が発生した場合、交通機関が運休・遅延した場合、講師が急病の場 (1) 合、その他やむを得ない事情により、休講、講義日程・担当講師の変更、教材発送型が生じる場合があります。なお、当日出席する方のために、予定どおり講義を実施する場合もあります。 機器の故障や通信回線の異常等のやむを得ない事情が生じた場合、提供する講座等の運営を一時

- 2) 機器の故障や通信回線の異常等のやむを得ない事情が生じた場合、提供する講座等の運営を一時 的に停止する場合があります。 3) 受講達中であっても、予告なしに担当講師や発送日程の変更、校舎の閉鎖・移転、コースの閉 鎮、講義内容の追加・修正を行う場合があります。なお、校舎・コースの閉鎖を行い、受講継続が 困難となった場合の返金額は、3(1)ウの算式を準用いたします。 4) 前記(1)から(3)に掲げる事情により、休講や講義日程の変更等が生じた場合またはお客様が講義を 欠席された場合には、振替受講やDVD視聴、インターネット受講などTACが指定するフォロー制度 をご利用ください。TACはお客様に生じた損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了 をとれてい
- (1)

- 「会員証について」 [会員証について] 1) 会員証は会員としての資格をお客様本人にのみ帰属することを証するものであり、会員としての 資格を第三者に譲渡、貸与、または担保に供する等の行為はできません。 2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料が かかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものとし て扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
-) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の 利用は一切できません。 【著作権について】

- 1 【著作権について】

 (1) 「ACがお客様に提供する教材(テキスト、レジュメ、答練、DVD、カセットテープ、講義を収録した映像または音声データ、その複製物及びその他一切の著作物 以下、「TAC教材」という)に関する著作権、その他知的財産権はTACまたは権利者に帰属しております。

 (2) 「AC教材は、お客様ご自身が学習する目的以外に使用および複製することはできません。

 (3) 「AC教材の複製物を第三者に販売(オークションへの出品を含む)、贈与および貸身(有償・無償を問わない)することは、方法・理由の如何を問わず一切できません。

 (4) 教室およびDVDルーム内において講義内容等を収録(録画・録音等)することはできません。

 (5) 上記に違反した場合は、直ちに差し止めを求め、刑事告訴等の法的措置をとらせていただきます。また、複製したTAC教材を使用する講座(コース)正規受講料の3倍の料金に、使用者数(または複製した数量)を乗じた金額を損害賠償金として申し受けます。

 2 【教育訓練給付制度について】
 制度の評価および指定講座は、「TAC教育訓練給付制度(一般)パンフレット」、TACホームページ

② 【教育訓練給付削度について】 削度の詳細および指定議座は、「TAC教育訓練給付制度 (一般) パンフレット」、TACホームページ 「教育訓練給付制度 (一般) のご案内」をご確認ください。教育訓練給付金の受給資格の有無につき ましてはTACでは判断できず、責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。 3 【本試験中込みについて】 (1) 講座のお申込みとは別に本試験申込みが必要です。試験申込み期間等は年度によって異なる場合 があります。TACでは責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。 (2) 本試験等の願書申込改降における受験資格の有無につきましてはTACでは責任を負いかねますの で、必ずご自身でご確認ください。

- 14 【免責】
- [免責]
 1 TACの講座等をご利用になり、その結果としてお客様の知識・技能等の向上、就職・転職等の目的が達成できなかったとしても、TACは責任を負いかねます。
 2) お客様による講座申込書の記載内容の不備・誤記、虚偽、記載事項に変更が生じた場合の未届、変更届出内容の不備、誤記、虚偽、講座申込書または当規約についての不知・誤解釈による不利益については、TACは責任を負いかねます。
 3) TACが行う各種サービスについては、TAC所定の日数により手続きさせていただきますのであらかじめご了承ください。これによる不利益についてはTACでは責任を負いかねます。
 「経版社と、アス全会を終し

- 5 【準拠法および合意管轄】 (1) 当規約に関する準拠法は、すべて日本国の法令が適用されるものとします。 (2) お客様とTACとの間における一切の訴訟については、東京地方裁判所をもって第一審の専属的合
- 意管轄裁判所とします。 【規約の変更】
- 「成形り/変更」
 「出り、変更」
 「は、当規約は予告なく変更することがあります。
 「2)強行法規の改正等により、当規約の一部が同法規に抵触する場合には、当該部分を同法規の定めに従い変更したものといたします。
- 17 【施行日】
 - 平成27年12月1日施行

TAC株式会社

個人情報のお取扱いについて

- 事業者の名称 TAC株式会社
- 個人情報保護管理者 個人情報保護管理室長

- 間入情報体設管理名 個人情報体設管理全長 連絡先 epo@tac-school.cojp 利用目的 ※詳細はTACホームページをご参照ください (http://www.tac-school.co.jp) お預かりした個人情報は、TACが提供する受講サービス (成額管理、成額発表、会員管理等)、顧 客管理等に関して利用します。ただし、受講期間終了後も、会員向けの受講案内や就職・転職に関す る情報提供に利用する場合があります。
- 第三者提供について
- ンニ 在途時につか、 お預かりした個人情報は、お客様の同意なしに第三者に開示、提供することはありません(ただ 、法令等により開示を求められた場合を除きます)。 同利用について ※詳細はTACホームページをご参照ください(http://www.tac-school.coj.p) TACは、資格取得から疏職・転職に関する情報提供などTACグループにおける総合的なサービ 共同利用について
- スを提供するため、TAC関連子会社・TAC提携校と個人情報を共同利用させていただきます。 6 個人情報の取扱いの委託について
- お預かりした個人情報を業務委託する場合があります。 情報の開示等について
- - 個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、削除、利用または提供の停止を請求できます。下記の
- 窓口までご相談ください。 個人情報に関するお問合せ窓口 E-mail:privacy@tac-school.co.jp
- 個人情報提供の任意性について

TACへの個人情報の提供は任意です。ただし、サービスに必要な個人情報がご提供いただけない 場合等は、円滑なサービスのご提供に支障をきたす可能性があります。あらかじめご了承くださ